

東日本大震災を踏まえた愛知県内市町村における
地震・津波防災対策の見直しに関する調査票

ご連絡先をご記入ください。

自治体名	
ご担当部署名	
ご担当者名	様
ご連絡先電話番号	— —
ご連絡先電子メール	

※以下の質問について、とくに断りがない限りは、2012年3月1日現在の状況をご回答ください。

I 地域防災計画の見直しについて

Q1 東日本大震災の発生以後の貴自治体の地域防災計画（地震・津波災害対策関連）の見直しについて、あてはまるものを以下の選択肢から1つ選び、番号に○を付けてください。（○は1つ）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 自治体独自に見直し完了（当面は追加の見直し予定なし）2. 自治体独自に見直し中3. 自治体独自に見直し予定4. 今後、国の防災基本計画や被害想定¹の修正結果が出てから対応5. 今後、県の地域防災計画や被害想定²の修正結果が出てから対応6. 見直しの予定なし |
|--|

Q2 貴自治体はどのような形で地域防災計画の策定および見直しを行っていますか。これらに参画している者、もしくは、反映させているものについて、あてはまるものを以下の選択肢からすべて選び、番号に○を付けてください。（複数選択可）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 自治体職員2. 外部有識者3. 公募・推薦住民4. 住民意見の反映（アンケート・ヒアリング・パブリックコメントの実施等） |
|--|

Q 3 東日本大震災が発生した時点における貴自治体の地域防災計画上で具体的に被害想定を行っていた地震について、あてはまるものを以下の選択肢からすべて選び、番号に○を付けてください。(複数選択可)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 東海地震 | 2. 東南海地震 |
| 3. 東海・東南海地震 | 4. 東海・東南海・南海地震 |
| 5. 養老－桑名－四日市断層帯 | 6. 屏風山・恵那山－猿投山断層帯 |
| 7. 猿投－高浜断層帯 | |
| 8. その他 () | |

Q 3－1 東日本大震災が発生した時点における貴自治体の地域防災計画上の地震被害の想定はどのようにとりまとめましたか。あてはまるものを以下の選択肢から1つ選び、番号に○を付けてください。(○は1つ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 国の想定を活用した |
| 2. 県の想定を活用した |
| 3. 独自にとりまとめた (研究機関・業者等への委託を含む) |

Q 4 貴自治体の地域防災計画上で具体的に被害想定を行う地震について、東日本大震災の発生以後に見直した、もしくは、今後、見直す予定はありますか。あてはまるものを以下の選択肢から1つ選び、番号に○を付けてください。(○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. ある | 2. ない | 3. 検討中 |
|-------|-------|--------|

【Q 4で「1. ある」もしくは「3. 検討中」に○を付けた方にお聞きします。】

Q 4－1 貴自治体の地域防災計画上で具体的に被害想定を行う地震について、東日本大震災の発生以後に追加した地震の番号に○を、今後、追加する予定の地震の番号に△を付けてください。(複数選択可)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 東海地震 | 2. 東南海地震 |
| 3. 東海・東南海地震 | 4. 東海・東南海・南海地震 |
| 5. 養老－桑名－四日市断層帯 | 6. 屏風山・恵那山－猿投山断層帯 |
| 7. 猿投－高浜断層帯 | 8. 未定 |
| 9. その他 () | |

II 防災対策の見直しについて

☆【すべての方にお聞きします。】

Q 5 貴自治体が指定する避難所の施設数および収容可能人数のそれぞれの合計数をかっこ内にご記入ください。また、避難所のうち、福祉避難所の施設数および収容可能人数のそれぞれの合計数をかっこ内にご記入ください。

1. 避難所	() 施設	() 人
2. 避難所のうち、福祉避難所	() 施設	() 人

※「1. 避難所」の施設数および収容可能人数には福祉避難所を含めた数字をご記入ください。
災害時に避難所として使用する旨、協定を締結した民間施設がある場合、それらを含めた施設数および収容可能人数をご記入ください（一時避難施設は含まれません）。

Q 6 災害応急対策活動に必要な貴自治体の区域内の公共建築物および民間建築物の耐震化の状況について、ご記入ください。

施設の種類の種類	公共建築物	民間建築物	全 体
①災害応急対策の指揮、情報伝達等をする建築物（庁舎、警察署、消防署、保健所等）	%	%	%
	/	/	/
②救護建築物（災害拠点病院、救急病院、救急診療所）	%	%	%
	/	/	/
③小中学校	%	%	%
	/	/	/
④幼稚園、保育所	%	%	%
	/	/	/
⑤福祉施設（老人福祉センター、児童厚生施設、身体障害者福祉施設等）	%	%	%
	/	/	/
⑥上記以外の避難所指定の建築物（集会所、公会堂、体育館等）	%	%	%
	/	/	/

※回答欄の上段に耐震化率（%）、下段は左側に耐震化されている建築物棟数、右側に多数の者が利用する建築物棟数をご記入ください。該当建築物がない欄は「0」とご記入ください。数字を把握していない欄は「不明」もしくは「—」のいずれかをご記入ください。①～⑤は避難所指定の有無を問いません。

Q7 貴自治体の発災時における行政機能の維持の取り組みについて伺います。以下に挙げる対策について、東日本大震災以前から取り組んでいましたか。また、東日本大震災以後、新たに対策に着手した、もしくは、対策見直しに着手しましたか。東日本大震災以前の取り組みと震災後の見直しの有無について、それぞれあてはまるものを以下の選択肢から選び、○を付けてください。

取り組み項目 ※〈 〉内は新規実施／見直しの内容例	震災前の 取り組み	震災後の見直し (新規実施／見直し)
庁舎機能を喪失した際の代替施設の確保 〈代替施設の確保／施設等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
自治体の事業継続計画（BCP）の策定 〈新規策定／計画等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
他自治体等からの応援の受入体制の整備 〈新規整備／体制等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
各種行政情報のバックアップの構築 〈新規構築／体制等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
自治体と指定管理者による防災訓練の共同 実施 〈新規実施／内容・回数等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
発災時における自治体職員の参集・初動対 応の策定 〈新規策定／計画等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
災害時における災害・避難状況等の情報収 集 〈方法・内容等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
災害時における住民に対する情報提供 〈方法・内容等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無

※震災後の見直しの回答欄について、東日本大震災以後、新規実施もしくは見直しに着手した場合は「着手」、新規実施もしくは見直しに着手はしていないが、予定時期が決定している場合は「予定」、新規実施もしくは見直しを予定しているが、その時期が決定していない場合は「未定」、新規実施もしくは見直しの予定がない場合は「無」に○を付けてください（Q8、9、18も同様にご回答ください）。

※東日本大震災以前から当該対策に取り組んでおり、震災以後も従前の方針・計画等の見直しを行わず、引き続き対策に取り組む場合、震災前の取り組みの回答欄は「有」、震災後の見直しの回答欄は「無」にそれぞれ○を付けてください（Q8、9、18も同様にご回答ください）。

Q 8 貴自治体の地震動・液状化対策の取り組みについて伺います。以下に挙げる対策について、東日本大震災以前から取り組んでいましたか。また、東日本大震災以後、新たに対策に着手した、もしくは、対策見直しに着手しましたか。東日本大震災以前の取り組みと震災以後の見直しの有無について、それぞれあてはまるものを以下の選択肢から選び、○を付けてください。

取り組み項目 ※〈 〉内は新規実施／見直しの内容例	震災前の 取り組み	震災後の見直し (新規実施／見直し)
公共施設・インフラ等の耐震化 (対象施設の追加、計画の前倒し実施等)	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
公共施設・インフラ等の液状化現象対策 (新規実施／対象の指定、対策の充実等)	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
民間木造建造物の耐震診断・改修補助 (新規実施／対象・補助の拡充等)	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無

Q 9 貴自治体の発災時における避難（者）対策の取り組みについて伺います。以下に挙げる対策について、東日本大震災以前から取り組んでいましたか。また、東日本大震災以後、新たに対策に着手した、もしくは、対策見直しに着手しましたか。東日本大震災以前の取り組みと震災以後の見直しの有無について、それぞれあてはまるものを以下の選択肢から選び、○を付けてください。

取り組み項目 ※〈 〉内は新規実施／見直しの内容例	震災前の 取り組み	震災後の見直し (新規実施／見直し)
災害時要援護者の現状把握 (新規実施／方法・内容等の見直し)	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
災害時要援護者の避難手順の策定 (新規実施／方法・内容等の見直し)	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
災害時要援護者の避難訓練の実施 (新規実施／内容・回数等の見直し)	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
非常用食料・飲料水、資機材等の備蓄 (新規実施／備蓄量の充実等)	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
帰宅困難者対策 (新規実施／想定・内容等の見直し)	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
地区別の避難計画の策定 (新規策定／内容等の見直し)	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
孤立地域（集落等）対策 (新規実施／想定・内容等の見直し)	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無

Q10 貴自治体の地震防災対策（津波防災対策を除く）について、Q7～9に挙げた項目以外で地域防災計画の内容を修正した点および重点的に取り組んでいる対策などがあれば、ご記入ください。

Q11 貴自治体が締結している災害時応援協定等の災害時に備えた協定について、締結先別の協定数および合計協定数をかっこ内にご記入ください。

	2012/3/1 現在の締結協定	うち、東日本大震災以後に締結した協定
① 貴自治体+県内の単一市町村	() 件	() 件
② 貴自治体+県内の複数市町村	() 件	() 件
③ 貴自治体+県外の単一市町村	() 件	() 件
④ 貴自治体+県外の複数市町村	() 件	() 件
⑤ 貴自治体+民間事業者等	() 件	() 件
⑥ 貴自治体+市町村・民間等の混合	() 件	() 件
⑦ ①～⑥の合計協定数	() 件	() 件

※締結先が複数の選択肢にまたがる場合、⑥の協定として数えてください（例：貴自治体+県外市町村A+民間事業者A→⑥に該当）。

Q12 貴自治体が防災対策の見直しを進める上で、とくに課題となっているものを以下の選択肢から3つ選び、番号に○を付けてください。（3つまで選択可）

1. 予算の制約
 2. 人員の制約
 3. 知識・ノウハウの不足
 4. 住民の防災意識の向上と持続
 5. 対策の範囲（従前、想定外だった事態にどこまで対策を講じるか）
 6. 国・県の対策が見直しの途上にあること
 7. その他 ()

Ⅲ 津波防災対策について

Q13 貴自治体は津波防災対策に取り組んでいますか。あてはまるものを以下の選択肢から1つ選び、番号に○を付けてください。(○は1つ)

1. 取り組んでいる	2. 取り組んでいない
------------	-------------

1. 取り組んでいる → Q14～19にご回答ください。

2. 取り組んでいない → 以上で質問は終了です(最後のページに自由意見欄があります)。

【以下の質問は、津波防災対策に取り組んでいる自治体のみお答えください。】

Q14 東日本大震災が発生した時点の貴自治体の地域防災計画において、津波被害の有無を想定していましたか。あてはまるものを以下の選択肢から1つ選び、番号に○を付けてください。(○は1つ)

1. 想定していた	2. 想定していなかった
-----------	--------------

※ここでいう「津波被害の想定の有無」とは、津波の到達の有無およびその高さを想定した上で、人的・船舶・建物等の被害の有無およびその被害があると見込まれる場合にはその程度を想定していたか否かを意味しています。津波の想定を行った結果、津波による具体的な被害は生じないと結論付けていた場合は、「1. 想定していた」に○を付けてください。

【Q14で「1. 想定していた」に○を付けた方にお聞きします。】

Q14-1 東日本大震災が発生した時点の貴自治体の地域防災計画において、津波により人的・船舶・建物等の具体的被害が生じることを想定していましたか。あてはまるものを以下の選択肢から1つ選び、番号に○を付けてください。(○は1つ)

1. 想定していた	2. 想定していなかった
-----------	--------------

☆【津波防災対策に取り組んでいるすべての自治体の方にお聞きします。】

Q15 貴自治体の地域防災計画における津波被害の具体的な想定について、東日本大震災の発生以後に見直した、もしくは、今後、見直す予定はありますか。あてはまるものを以下の選択肢から1つ選び、番号に○を付けてください。(○は1つ)

1. ある	2. ない	3. 検討中
-------	-------	--------

Q16 貴自治体の津波防災対策の見直しについて、あてはまるものを以下の選択肢から1つ選び、番号に○を付けてください。(○は1つ)

1. 自治体独自に見直し済（当面は追加の見直し予定なし）
2. 自治体独自に見直し中
3. 自治体独自に見直し予定
4. 今後、国・県の計画や想定の見直し結果が出てから対応
5. 見直しの予定なし

Q17 貴自治体が指定している津波一時避難場所について、あてはまるものを以下の選択肢からすべて選び、番号に○を付けてください。(複数選択可)

1. 高台にある公園・広場
2. 津波避難タワー
3. 津波避難ビル
4. 高架道路（SA・PA等を含む）
5. その他（ ）

【Q17で「3.津波避難ビル」に○を付けた方にお聞きします。】

Q17-1 貴自治体が指定している津波避難ビルについて、棟数および収容可能人数の合計数をかっこ内にご記入ください。

1. 公共建築物（ ）棟、収容可能人数（ ）人
2. 民間建築物（ ）棟、収容可能人数（ ）人

※市町村が指定する避難所が津波避難ビルに指定されている場合も棟数に数えてください。

1棟も指定されていない場合、棟数、収容可能人数のかっこの両方に「0」とご記入ください。収容可能人数を集計していない場合、収容可能人数のかっこ内に「不明」とご記入ください。

【Q17で「3.津波避難ビル」に○を付けた方にお聞きします。】

Q17-2 現在、貴自治体が指定している津波避難ビルの棟数は、想定される避難者数に対する必要棟数を充足していますか。あてはまるものを以下の選択肢から1つ選び、番号に○を付けてください。(○は1つ)

1. 充足している
2. 不足している
3. 分からない

☆【津波防災対策に取り組んでいるすべての自治体の方にお聞きします。】

Q18 貴自治体の津波防災対策の取り組みについて伺います。以下に挙げる対策について、東日本大震災以前から取り組んでいましたか。また、東日本大震災以後、新たに対策に着手した、もしくは、対策見直しに着手しましたか。東日本大震災以前の取り組みと震災以後の見直しの有無について、それぞれあてはまるものを以下の選択肢から選び、○を付けてください。

取り組み項目 ※〈 〉内は新規実施／見直しの内容例	震災前の 取り組み	震災後の見直し (新規実施／見直し)
津波ハザードマップ（津波浸水想定域）の策定〈新規策定／想定等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
住民の津波避難マニュアルの策定 〈新規策定／内容等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
住民が参加する津波避難訓練の実施 〈新規実施／内容・回数等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
小・中学校での津波避難訓練の実施 〈新規実施／内容・回数等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
津波避難路の整備 〈新規整備／避難路・標識等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
津波避難場所・避難所の指定 〈新規指定／指定先等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
消防団による津波対応〈水門閉鎖等の発災時対応、安全確保策等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
水門の自動化・遠隔操作化 〈自動・遠隔操作化／前倒し実施〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
海岸堤防改修・補強 〈改修・補強計画等の前倒し実施〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無
低地・地下街等の浸水防止対策 〈新規実施／対象地域等の見直し〉	有 / 無	着手 / 予定 / 未定 / 無

Q19 貴自治体の津波防災対策について、Q18 に挙げた項目以外で地域防災計画の内容を修正した点および重点的に取り組んでいる対策などがあれば、ご記入ください。

【自由意見欄】

貴自治体の防災対策の見直しにおける検討課題などについて、ご意見があれば自由にご記入ください。※風水害・原子力等災害など、地震災害以外の対策も含みます。

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。
ご記入いただいた調査票は 2012年4月2日（月） までにご返送ください。